

稲穂金山～第50号～ まちづくりセンターだより

発行人：稲穂金山まちづくりセンター
〒006-0033 札幌市手稲区稲穂3条5丁目1-28
電話 684-4020 FAX 684-0349
(平成29年3月21日発行)

(稲穂金山まちセンHP) http://www.city.sapporo.jp/teine/machi_center/inahokanayama/index.html

半世紀以上引き継いだ奉仕の精神

～手稲西中学校生徒会福祉局が札幌市民憲章実践者表彰を受賞

11月25日(金)、札幌市役所(中央区北1西2)で「平成28年度札幌市民憲章表彰式」が行われ、「札幌市立手稲西中学校生徒会福祉局」が表彰されました。

手稲西中学校(清水禎一校長)は、昭和38年にJRC(青少年赤十字)活動に加盟して以来、リングプルの回収活動、近隣老人ホームのお年寄りや養護学校生徒との交流活動、日本赤十字社への募金協力など、校内外でボランティアや福祉活動を行い、社会や地域への奉仕の精神を脈々と受け継いでいます。同校生徒会福祉局は、その中心的な役割を担っており、そのことが評価されて受賞となりました。



青パト隊による自主防犯・交通安全パトロール



12月16日(金)午後、稲穂金山連合町内会連絡協議会並びに稲穂及び金山の青色防犯パトロール隊(青パト隊)による年末自主防犯・交通安全パトロールが行われました。

手稲警察署の佐々木広巳生活安全課長から激励の言葉をいただいた後、警察車両の先導で出発しました。今年は、この時期としては積雪が多くて国道以外は幅が狭く、見通しが悪かったため難儀しましたが、住民の防犯・交通安全意識の向上に大きく寄与することができました。



地域防災力の強化を目指して～DIG(災害図上訓練)を実施

10月27日(木)、稲穂金山活性化推進委員会の主催で、「DIG(ディグ～災害図上訓練)」が、稲穂会館(手稲区稲穂3条5丁目)で行われ学校の教員、町内会役員など約50人が参加しました。「DIG」とはDisaster(災害)Imagination(想像)Game(ゲーム)の略で、自分たちが生活している地域で地震や土砂災害が発生したと想定し、危険箇所や避難経路を地図上に書き込むことで災害時の対応方法などについて学ぶもの。



(有)インタラクティブ研究所代表の安田睦子氏^{やすだむつこ}を講師に招き、「午前7時に手稲区で震度6強の地震が発生した」という想定で5グループに分かれてDIGを行いました。

参加者は、地震直後に「どのような行動をとるか」「どこに、誰と避難するか」「避難所に何を持っていくか」を付箋にまとめ、グループ内で意見交換を行い、情報収集の方法や家族の安否確認、避難経路の確認なども行いました。その後、地図上に避難場所や病院、スーパー、危険箇所などを書き込み、自宅から避難場所までの安全な避難経路を確認し、地域住民同士のつながりや地域防災力の向上について、その重要性を再認識しました。



稲穂会館に、座布団の寄贈をいただきました

1月31日(火)、稲穂会館に、稲穂金山地区福祉のまち推進センターのボランティアである、北ツイ子さん(稲穂地区在住)から座布団の寄贈をいただきました。

同会館の玄関には、身体の不自由な方の靴の脱ぎ履きや、お年寄りの一休みのため

に、椅子が置かれています。冬期間、この椅子が、とても冷たくなってしまふことを気にかけて北さんは、自宅にあった着物をほどこき、その生地を使って素敵な座布団を作りました。来館者の身体も心も温まる、素晴らしい贈り物となりました。



中央が北さん



ふれあいもちつき大会を開催



11月5日(土)に金山地区で12日(土)には稲穂地区で、稲穂金山地区福祉のまち推進センター主催による「ふれあいもちつき大会」が開催されました。つき上がったお餅は、一口大の大きさに手早く分けられた後、参加者に振る舞われました。お餅を食べることに一段落したところで、子どもたちも餅つきを体験しました。初めて挑戦する子も多く、最初はきねを思うように使えず苦戦していましたが、大人に助けをもらいながら楽しそうに餅つきをしていました。



稲穂地区の様子

寒い季節も健康で過ごすために～稲穂金山健康づくり事業開催

2月25日(土)、北海道手稲養護学校(手稲区稲穂3条7丁目)で、稲穂金山健康づくり事業「健康っていいね♪稲穂金山」が開催され、近隣住民90人が参加し、健康づくりに取り組みました。この催しは、高齢になっても元気で若々しく活動的な生活を送ってもらおうと、地域住民でつくる



稲穂金山活性化推進委員会が主催したもので、今回で8度目を迎えます。

参加者は「外は寒かったけれど、たくさん体を動かして温まりました。家でも続けてみます」と感想を話していました。



川島哲雄さんが、平成28年度統計功績者(総務大臣表彰)受賞!

川島^{かわしまてつお}哲雄さん(稲穂地区在住)が、「平成28年度統計功績者」として、総務大臣から表彰されました。統計功績者表彰は、総務省、経済産業省及び厚生労働省が所管する各種統計調査の実施にあたり、特にその功績が顕著であった統計調査員等を各大臣が表彰するものです。



「いなほ文化祭」・「金山地域きずなの会」開催

10月1日(土)と2日(日)、稲穂会館で「いなほ文化祭」が、また、10月16日(日)、金山会館で「金山地域きずなの会」が行われ、全て合わせると、地域住民など約860人が来場し、舞台発表や作品展示などを楽しみました。



「いなほ文化祭」の舞台発表



「金山地域きずなの会」の作品展示

稲穂中学校で、サッポロサタデースクール「芸術鑑賞教室」開催

～落語と音楽を楽しく学ぶ



11月26日(土)稲穂中学校(加藤佳^{かとうよし}ひで^{ひで}栄校長)で、平成28年度サッポロサタデースクール事業の「芸術鑑賞教室」が、PTA、地域住民も参加して開催されました。

サッポロサタデースクールは、土曜日や長期休業などの授業が行われていない日に、地域の多様な人材や企業などの社会資源を活用したプログラムを地域住民が主体となって実施する札幌市の事業です。

第1部「落語を楽しく学ぶ」では、落語家の林家とんでん平氏^{はやしや}が登場。楽しい落語に、場内大爆笑でした。

第2部「音楽を楽しく学ぶ」は、新進ピアニストの藤本志帆氏^{ふじもと しほ}のトーク&コンサートでした。息をのむような演奏に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

最後は稲穂中学校吹奏楽部のコンサートで締めくくりました。

